

鶴谷中

スマイルデー 地域で活動



これがイチオシ

いじめ反対運動に参加

鶴谷中学校では、毎年2月の最終水曜日に「いじめ反対の声を上げる日」として全世界で行われているピンクシャツデーに参加しています。ピンクの物を身に着けることで「いじめ反対」の意思表示をする日です。

生徒は思い思いのピンク色のものを持参したり、学校のマスコット「つるまる」の入ったピンクのリストバンドを着けたりします。最後には、メッセージカードを作成、掲示して、全校生徒でいじめについて考えることができました。

学校名 仙台市立鶴谷中学校
所在地 仙台市宮城野区鶴ヶ谷5の24
創立 1973年
電話 022(251)4618
校長 菅野 勝紀
生徒 276人

鶴谷中学校では昨年度、友達や地域のための活動「鶴中スマイルデー」を行いました。朝に地域の方への「あいさつ運動」でスタート。授業でいじめ撲滅の標語を作成、午後には鶴谷小や鶴谷東小の2校と協力して、地域の落ち葉やごみ拾いをしました。鶴谷中の生徒会スローガンは「Stay Go! id 輝かせよう 皆の個性」です。「一人の秘められた個性を、周りの人たちと一緒に輝かせよう」という思いが込められています。

活動を通して、いじめについてお互いの考えや気持ちを伝え、理解し合いました。あいさつや落ち葉拾いで、地域の方の笑顔に出会えました。鶴谷中生は元気いっぱいです。何事にも積極的に取り組むことを生かして、ごみ拾いを中心としたSDGs（持続可能な開発目標）活動にも力を入れていきたいと思っています。

「地域に笑顔があふれるように」との思いを込めて取り組んだあいさつ運動



編集委員 片寄桃花、大内奏人、吉川晴海（2年）
指導教員 和田沙弥子

あいさつや落ち葉拾い

わが校わがまち スクール通信



次回は
桜小（角田市）
志波姫中（栗原市）

扇子使い鮮やか 大沢神楽

北村小

若い力で伝統受け継ぐ

北村小学校では、総合的な学習の時間に「大沢神楽」に取り組んでいきます。約140年前に大沢地区に伝わったと言われ、神様を祭るための踊りで、扇子を使って鮮やかに舞います。神楽は、大沢神楽保存会の方々が来校し、私たちに教えてくれます。また、発表会では、保存会の方が「桶胴太鼓」と「手平鉦」という楽器を使って演奏し支えてくれます。毎年2月には、神楽の引き継ぎ式があり、6年生が5年生に踊りを教えます。

保存会の方に、大沢神楽の現状について聞いたところ、「今は60、70代で守っています。新しく入る仲間が少なくて、若いみんなに伝統を受け継いでほしい」とおっしゃっていました。私たちは、大沢神楽をなくさないために、これからもずっと守っていきたいと思います。



これがイチオシ

児童を見守るイチョウ

北村小学校のシンボルは、イチョウの木です。春から夏にかけて、葉が深い緑色になり、秋にはきれいな黄色になります。

イチョウは1974（昭和49）年4月、校木に制定。幹周り約4m、高さ約22mです。私たちは木の下で遊ぶのが大好きです。紅葉が降り注ぐ秋には、葉を投げ合ったり、クッションの様に並べたりして楽しめます。

北村小児童をずっと見守ってきたイチョウの木をこれからも大切にしていきたいです。

学校名 石巻市立北村小学校
所在地 石巻市北村幕ヶ崎一17
創立 1873年
電話 0225(73)2202
校長 佐藤 聖子
児童 64人



大沢神楽の伝統を守り引き継いでいきます



編集委員 阿部友途、佐々木榎音、佐々木萌彩、佐々木亮輔、高橋陽多、駒場詩乃、松岡来輝、石川智陽（6年）
指導教員 藤村純子